【LINE】「LINE Biz Partner Program」において2020年認定パートナーを表彰
「Technology Partner」には機能・分野ごとの「認定バッジ制度」を新設

2020.02.27　法人向けサービス

サイバーエージェントが「Sales Partner」の2部門、DACとオプトが「Technology Partner」の「コミュニケーション」部門において、最上位の「Diamond」を獲得

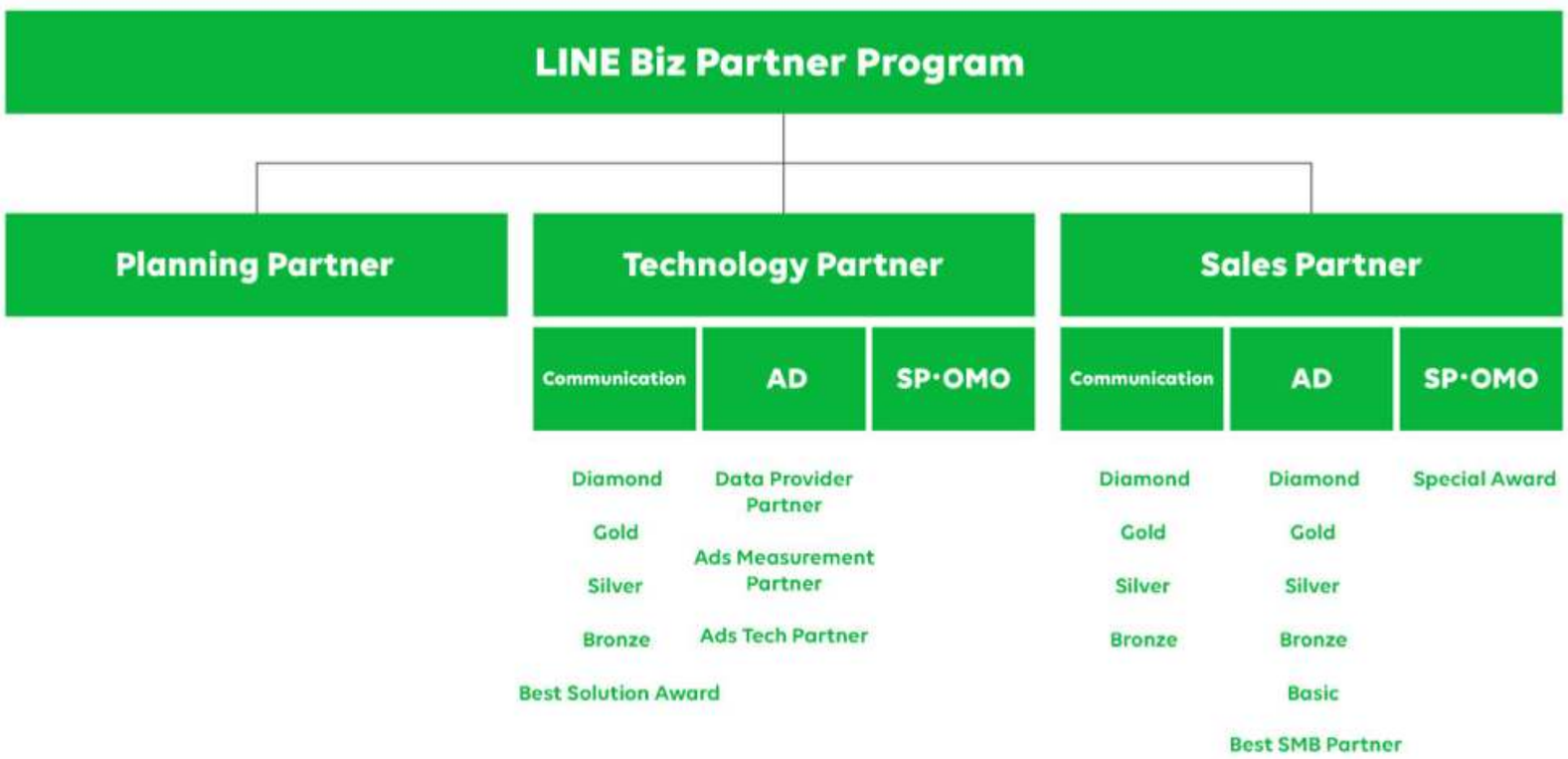
LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が提供する各種法人向けサービスの販売・開発を行う広告代理店やサービスデベロッパーを認定・表彰するパートナープログラム「LINE Biz Partner Program」において、2020年の認定パートナーの発表・表彰を行いましたのでお知らせいたします。

「LINE Biz Partner Program」は、LINEが提供する各種法人向けサービスの拡販および機能追加・改善をより積極的に推進することを目的に導入された、「Sales Partner」、「Technology Partner」、「Planning Partner」の各カテゴリーにおいて[*1]、広告代理店やサービスデベロッパーを認定・表彰するプログラムです。

「Sales Partner」および「Technology Partner」の、「コミュニケーション部門」、「広告部門」、「販促・OMO部門[*2]」の3部門と、「Planning Partner」において認定が行われます。

*1 「Technology Partner」の「広告部門」、「販促・OMO部門」および「Planning Partner」は今回のPartner Awardの表彰対象には含まれません

*2 「Sales Partner」の「販促・OMO部門」は、今回の表彰では「Special Award」として認定されます。



「LINE Biz Partner Program」概要図

今期の認定より、一昨年から展開しておりました「LINE Biz-Solutions」をはじめ、「LINE Account Connect」「LINE Ads Platform」「LINE Sales Promotion」などの各サービスを包括する名称の一部廃止および変更に伴い[*]、「LINE Biz-Solutions Partner Program」は、「LINE Biz Partner Program」に名称を改定いたしました。

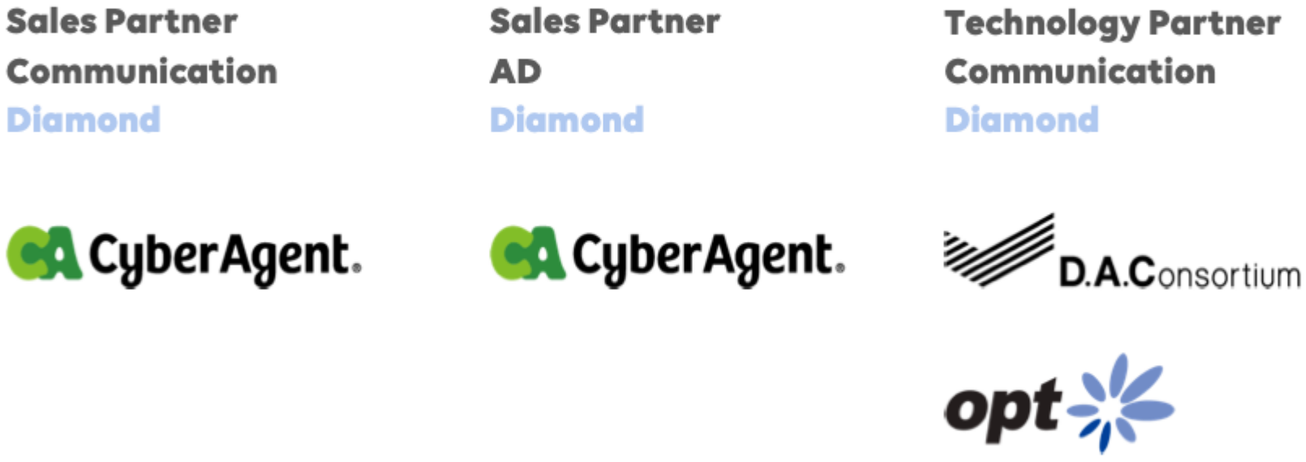
*一部サービス名称の廃止・変更についてのお知らせ：https://www.linebiz.com/jp/news/20200114/

また、昨年まで各プロダクトカテゴリーの下に「Sales Partner」や「Technology Partner」が紐づいておりましたが、本改定により、カテゴリー名を「Sales Partner」「Technology Partner」「Planning Partner」として、カテゴリー名の下に部門名の「コミュニケーション部門」「広告部門」「販促・OMO部門」が紐づきます。

*認定基準は文末の＜LINE Biz Partner Program概要＞をご参照ください。

この度、2020年における認定パートナーのうち、表彰を受けた各部門の最上位「Diamond」パートナーは以下のとおりです。サイバーエージェントは「Sales Partner」の「コミュニケーション部門」と「広告部門」において、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム（DAC）とオプトは「Technology Partner」の「コミュニケーション部門」において、最上位の「Diamond」を受賞いたしました。

LINE Biz Partner Award 2020



「Sales Partner」

■コミュニケーション部門

「Diamond」

・株式会社サイバーエージェント

■広告部門

「Diamond」

・株式会社サイバーエージェント

「Technology Partner」

■コミュニケーション部門

「Diamond」

・デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

・株式会社オプト

その他の認定パートナーはこちら：https://www.linebiz.com/jp/partner/

■「Technology Partner」において、機能・サポート分野ごとの「認定バッジ制度」を新設

また、LINE公式アカウントを中心軸としたAPI関連サービスと連携し、サービスを提供する「Technology Partner」においては、その実績を機能・サポート分野ごとに認定する「認定バッジ制度」を本日より新たに導入いたします。認定バッジは、”Performance”、”Measurement”、”Customer Care”、"Notification"、"OMO"、"IoT"、"Commerce"、"Engagement"、"Data Provider"の９分野に分かれており、各分野において一定以上の実績を満たしたパートナー企業に付与されます。

本認定バッジ制度により、クライアント企業はLINEを活用することで実現したい目的に沿ってパートナー企業を選択できるようになり、より効果的・実用的なサービス開発を行うことが可能になります。

初回の認定企業および認定内容はこちらをご覧ください：https://www.linebiz.com/jp/partner/technology/

LINEでは、今後もパートナー企業との密接な連携と様々なメニューを通じて、企業とユーザーの双方にとって価値のある情報接点を提供し、コミュニケーションインフラとして多様な活用の可能性を広げてまいります。

＜ LINE Biz Partner Program概要 ＞

「Sales Partner」

■コミュニケーション部門

LINE公式アカウントを中心軸とした広告商品、およびAPI関連サービスを販売するパートナーです。

LINE公式アカウントを中心軸とした広告サービスを対象とし、売上金額やアカウントの新規開設件数、保有しているアカウントの平均Push（IFAなど含む）配信数などを基準に認定され、特に優秀なパートナーは「Diamond」「Gold」「Silver」「Bronze」として認定されます。認定パートナー各社には、そのランクに基づき、新プロダクトの優先案内や営業サポート、LINEのメディアでの紹介やLINE主催イベントへの招待などの特典が付与されます。

■広告部門

運用型広告「LINE広告」を対象とし、半年ごとの累計売上実績などを基準に、「Diamond」「Gold」「Silver」「Bronze」「Basic」「Best SMB Partner」として認定されます。認定パートナー各社には、そのランクに基づき、営業サポート、LINEのメディアでの紹介やLINE主催イベントへの招待などの特典が付与されます。

■販促・OMO部門

LINEを活用した店頭販促ソリューション「LINEセールスプロモーション」を対象とし、2019年下半期の売上実績などを基準に、今回の表彰では「Special Award」として認定されます。認定パートナー各社には、新プロダクトの優先案内や営業サポート、LINEのメディアでの紹介やLINE主催イベントへの招待などの特典が付与されます。

「Technology Partner」

LINE公式アカウントを中心軸としたAPI関連サービスと連携しサービスを提供する「コミュニケーション部門」、運用型広告「LINE広告」を対象としたサービス提供を行う「広告部門」、LINEを活用した販促ソリューションを、Sales Promotion APIを用いてサービス提供する「販促・OMO部門」の3部門における技術支援を行うパートナーです。認定パートナー各社には、LINEのメディアでの紹介やLINE主催イベントへの招待などの特典が付与されます。

また「Technology Partner」においては、その実績を機能・サポート分野ごとに認定する「認定バッジ制度」を導入しており、「Performance」「Measurement」「Customer Care」「Notification」「OMO」「IoT」「Commerce」「Engagement」「Data Provider」の９分野において一定以上の実績を満たしたパートナー企業にそれぞれ認定バッジが付与されます。

バッジの認定内容についてはこちら：https://www.linebiz.com/jp/partner/technology/

「Planning Partner」　※今回のPartner Awardの表彰対象には含まれません。

LINE公式アカウントを中心軸とした広告商品、およびAPI関連サービスの企画・運用を支援するパートナーです。

LINE公式アカウントを中心軸とした広告サービスを対象とし、LINEの仕組みを活かしたビジネスソリューションの提案ができているか、LINEの勉強会等へ積極的に参加する意欲とリソースがあるかなどを基準に認定されます。認定パートナー各社には、LINEのメディアでの紹介やLINE主催イベントへの招待などの特典が付与されます。

「Planning Partner」の認定についてはこちら：https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2020/3084

© LY Corporation